

2018年11月1日

投資信託の新商品取扱いについて

株式会社親和銀行（取締役頭取 吉澤 俊介）は、2018年11月1日（木）から以下の投資信託を取扱います。

ファンド名	運用会社
① 人生100年時代・世界分散ファンド 資産成長型/3%目標受取型/6%目標受取型	三井住友アセットマネジメント
② 野村ターゲットインカムファンド 愛称：マイ・ロングライフ	野村アセットマネジメント

親和銀行は、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を行員の志に、お客さまにとって「いちばん身近な、いちばん頼れる、いちばん先に行く」銀行となれるよう、今後とも様々な金融サービスを通じてお客さまの豊かな未来創りと地域の発展に貢献してまいります。

新商品コンセプト

現在65,000人程度の100歳以上人口は、団塊世代（1947年～1949年生まれ）の人々が100歳を迎える2050年頃には100万人を突破する見込み（国連推計）とされています。金利も低く年金の不安もある時代、長い生活を支えていくために、お客さまの『資産寿命』を延ばすための提案を新商品を通じて行なってまいります。

新商品概要

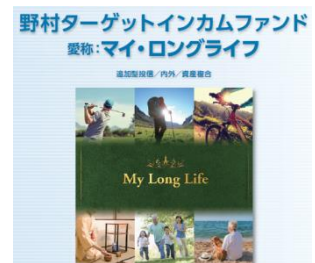
①「人生100年時代・世界分散ファンド」は、中長期的な目標リターンとして短期金利相当分+年3%程度を目指した資産配分を「基本」として運用を行ないます。

お客さまのライフステージに合わせて、分配金の受け取り方が異なる3つのコースをご用意することで、お客さまの資産運用とその活用をお手伝いします。

各コースは、基準価額が2,000円を下回った場合、短期金融商品等による安定運用に移行し、基準価額が2,000円を下回った日の翌営業日から起算して3ヵ月以内に繰上償還します。

②「野村ターゲットインカムファンド 愛称：マイ・ロングライフ」はリスク水準を考慮しつつ、年率3%程度のリターン（コスト控除後）を確保することを目指します。また、想定されるポートフォリオのリターン・利回り等をもとに各期の目標分配額を定め、その目標分配額の実現を目指して運用を行なうことを基本とします。なお、市場環境等によっては、基準価額の大幅な下落を抑えることを目指した運用を行なう場合があります。

- 商品の詳細は、こちらをご覧ください。
- 投資信託のご留意点は、こちらをご覧ください。
- 投資信託のリスクに関する説明は、こちらをご覧ください。



販売会社情報

《商号等》株式会社親和銀行（登録金融機関） 《登録番号》福岡財務支局長（登金）第3号
 《加入協会》日本証券業協会

本件に関するお問合せ先

親和銀行 営業推進部 担当/柴原 TEL : 0956-23-3603